品名	Switch-M24eGLPWR+	商品仕様書	401-28248-SP02
品番	PN28248		全9 No.1

1. 定格・環境条件

1－1. 定格入力電圧	AC100V、 50/60Hz、 4.5 A（電源内蔵）
1－2. 消費電力	定常時最大241W（非給電時29.6W）、最小18.0W （製造番号の左から6番目の数値が1） 定常時最大248W（非給電時33.2W）、最小17.4W （製造番号の左から6番目の数値が0、旧仕様）
1－3. 動作環境	動作温度範囲 0～50℃ 動作湿度範囲 20～80%RH（結露なきこと）
1－4. 保管環境	保管温度範囲 -20～70℃ 保管湿度範囲 10～90%RH（結露なきこと）
1－5. 適合規制	電磁放射 VCCI クラスA
1－6. 耐性	静電気放電（ESD） :IEC61000-4-2（10kV） 放射電磁妨害 :IEC61000-4-3 Level2 電気的ファストトランジェントバースト :IEC61000-4-4 Level3 電気的サージ :IEC61000-4-5 Level4（AC line） 耐伝導ノイズ性 :IEC61000-4-6 Level2 電源周波数イミュニティ :IEC61000-4-8 Level4 瞬停/電圧変動 :IEC61000-4-11 ＊電気的サージ（配線誘導雷サージ） :10kV（ツイストペアポート、当社試験方法による）

2. 形状

2－1. 形状及び材料・色彩	大きさ :H44×W440×D257（mm）（突起部は除く） ケース材料 :SECC 色彩 :本体 グリーン03、 前面 ブラック03、 銘板ラベル ブラック04
2－2. 質量	3,900g

3. ハードウェア仕様

3－1. インターフェース	ツイストペアポート :RJ45コネクタ26ポート（ポート1～26） （※1）（※2） 伝送方式 :IEEE802.3 10BASE-T IEEE802.3u 100BASE-TX IEEE802.3ab 1000BASE-T 省電力型イーサネット機能(※2) :IEEE802.3az(LPI) 伝送速度 :10/100/1000Mbps全/半二重 適合ケーブル :ツイスト・ペア・ケーブル （EIA/TIA568カテゴリー5e相当以上） 最大伝送距離 :100m オートネゴシエーション機能 :通信速度・全半二重を自動認識 設定により10Mbps、100Mbps、1000Mbps および全二重、半二重を固定可能 ポート1～24に最大30Wの給電が可能 ※1 MNOシリーズ 省電力モード搭載により、ポート接続を自動検知し、 電力消費を必要量に抑制。 ※2 省電力型イーサネット（EEE-Energy Efficient Ethernet） IEEE802.3az（LPI） リンクアップ時にデータ通信が行われていない場合、自動的に省電力状態に 移行し、ポート毎に電力消費を抑えることが可能 SFP拡張ポート :2ポート（ポート25,26） SFF-8472（DMI：Diagnostic Monitoring Interface） ※ポート25,26は、1000BASE-T対応ツイストペアポートとの排他利用 オプション :1000BASE-SX SFP Module （PN54021K） 1000BASE-LX SFP Module （PN54023K）

作成日	平成 27年 4月 15日	ネットワークソリューション事業本部
改定日	平成 28年 2月 1日	

3. ハードウェア仕様

3－2. スイッチング	スイッチング方式 :ストアアンドフォワード スイッチング容量 :52Gbps パケット転送能力 :ノンブロッキング 1,488,000pps/ポート(1000Mbps) 148,800pps/ポート(100Mbps) 14,880pps/ポート(10Mbps) MACアドレステーブル :8Kエントリー/ユニット ポート単位での自動学習の有効/無効が可能、 固定登録が可能 バッファ :512Kバイト フロー制御 :半二重 バックプレッシャー 全二重 IEEE802.3x エージング :10～1,000,000秒(デフォルト値は300秒) ジャンボフレーム対応 :9KB 透過可能フレーム :EAP、BPDU
3－3. ターミナル エミュレータ接続	コンソール・ポート :RJ45コネクタ 1ポート 通信方式 :RS-232C(ITU-TS V.24) エミュレーションモード :VT100 通信条件 :9,600bps、8bit、ノンパリティー、 ストップビット 1bit
3－4. LED表示	(1)POWER(電源)LED 緑点灯:電源ON 消灯 :電源OFF (2)STATUS/ECO(ステータス/ECOモード)LED 緑点灯:STATUSモードで、システム正常稼動 緑点滅:ECOモードで、システム正常稼動 (ECOモードは、全てのポートLEDが消灯) 橙点灯:システム起動中 橙点滅:システム障害 (3)PoE LIM.(PoEリミット)LED 消灯 :0～170Wの範囲で給電 緑点灯:170～185Wの範囲で給電 橙点滅:ポート単位の給電電力が上限を超える場合 または、装置全体で給電電力が185Wを超える場合 (4)FAN(ファンセンサ)LED 緑点灯:正常稼動 橙点滅:ファン障害 (5)TEMP(温度センサ)LED 緑点灯:正常稼動 橙点滅:内部温度センサの設定閾値を超えた場合 (6)LOOP HISTORY(ループヒストリー)LED 緑点滅:ループ検知または、ループ解消後 3日以内 消灯:ループ検知履歴なし (7)ポートLED(左) 緑点灯(LOOP HISTORY 消灯時):10/100/1000Mbpsでリンクが確立 緑点灯(LOOP HISTORY 点滅時):ループ解消後、3日以内 緑点滅:データ送受信中 橙点灯:ループ検知、遮断機能により遮断中 LED(左) LED(右) 消灯 :端末未接続、またはECOモード設定 (8)ポートLED(右) 緑点灯:正常に給電(ポート1～24のみ) 橙点滅:ポート単体のオーバーロード もしくは装置全体のオーバーロード(ポート1～24のみ) 消灯:給電していない、もしくはPoE受電機器未接続
3－5. カスケード接続	ポート1～26がAuto MDI/MDI-Xに対応(固定設定可能) 通信条件を固定に設定したポートは、MDI-Xになります。 工場出荷時は、ポート1～24はMDI-X固定となります。

4. ソフトウェア仕様

4－1. 設定	以下の方法によって管理用パラメータの設定が可能 (1)コンソール・ポートに接続された非同期端末からの設定 (2)TELNETおよびSSHにより接続した遠隔端末からの設定
4－2. スイッチの管理	以下の方法によってスイッチの管理が可能 (1)コンソール・ポートに接続された非同期端末からの管理 (2)TELNET/SSHとTCP/IPネットワーク接続を使用した遠隔端末からの管理 (3)SNMPマネージャによる管理 以下の機能によってスイッチ動作状況の確認が可能 (1)ファンセンサ機能 (2)内部温度センサ機能 (3)CPU使用率・メモリの使用量表示機能 (4)SFPモジュール状態確認機能(DDM:Digital Diagnostic Monitoring)
4－3. 再起動	ソフトウェアから以下の3つのモードでリセット可能 (1)ウォームスタート (2)工場出荷時に戻すリセット (3)IPアドレス以外を工場出荷時に戻すリセット 各モードでリブートタイマー機能の併用が可能
4－4. エージェント	管理用プロトコル :SNMP v1/v2c (RFC1157,RFC1901) TELNET (RFC854) SSH v2 (RFC4251,RFC4252,RFC4253, RFC4254,RFC4716) データ転送用プロトコル :TFTP (RFC783)
4－5. サポートMIB	RFC1213-MIB(MIBⅡ) (RFC 1213) SNMPv2-MIB (RFC 1907) IP-FORWARD-MIB (RFC 2096) IpCidrRouteTableのみ RMON-MIB (RFC 2819) グループ1,2,3,9 BRIDGE-MIB (RFC 1493) P-BRIDGE-MIB (RFC 2674) Q-BRIDGE-MIB (RFC 2674) IF-MIB (RFC 2233) IfTestTable以外 RADIUS-AUTH-CLIENT-MIB (RFC 2618) POWER-ETHERNET-MIB (RFC 3621) deelxSoppConfigTable, dotlxSuppStatusTable以外 IEEE802.1X MIB IEEE802.3ad MIB RSTP-MIB
4－6. ログ	最大保持数:1,024 Syslogサーバ転送機能(IPv4)
4－7. ループ検知・遮断	ループ検知が発生したポートをLEDでお知らせし、そのポートを自動的に遮断します。 (遮断時は、ポートLEDを橙点灯表示) また、ループが発生中、またはループ解消後の3日間は、LOOP HISTORY LEDが緑点滅し、お知らせします。 ・ループ検知の設定 有効 (工場出荷時設定) コンソールによる設定による有効/無効切替 電源をOFFにしても設定は保持されます ・ループ検知ポート 有効 ポート1～24 (工場出荷時設定) 無効 ポート25、26(工場出荷時設定) ・ループ遮断時間 60～86,400秒(工場出荷時設定:60秒) 設定時間ポートLEDが橙点灯し、ポートを遮断 ・ループ履歴保持時間 3日間 LOOP HISTORY LEDが3日間点滅。かつ、ループ解消後 3日間以内はポートLEDが点灯します。

4. ソフトウェア仕様

4－8. その他	Syslog Client（Syslogサーバへのシステムログ転送） TFTP Client（ソフトウェアアップグレード、設定情報の保存・読込） SNTP Client ログインRADIUS（RADIUSサーバによるログイン認証機能） ZEQUO assist Plus対応 PoEタイマーアプリケーション対応

5. レイヤ2スイッチ機能

5－1. スパニングツリー	IEEE802.1w スパニングツリープロトコル、ラピッドスパニングツリープロトコル
5－2. VLAN	IEEE802.1Q タグVLANプロトコル ポートベースVLAN VLAN登録数 256個（デフォルトも含む） インターネットマンション機能
5－3. トランキング	IEEE802.ad リンクアグリゲーション機能（LACP/Manual） 最大8グループ作成可能（1グループ最大8ポート）
5－4. ポートモニタリング	対象となるポートのトラフィックを指定したポートにコピーして送信可能 複数の対象ポート指定可能 （送信方向のミラーパケットには受信したVLAN IDのVLANタグを付加して出力）
5－5. マルチキャスト	IGMP Snooping（IGMP v1/v2）機能 マルチキャストフィルタリング機能
5－6. QoS	IEEE802.1p 4段階の優先制御 スケジューリング方式： Priority Queuing （PQ：絶対優先スケジューリング） Weighted Round Robin （WRR：重み付きラウンドロビンスケジューリング） DSCP Mapping機能
5－7. 認証機能	IEEE802.1Xポートベース認証機能 EAPフレーム透過機能（ポート単位でEAP透過の有効/無効が可能）
5－8. PoE給電機能	IEEE802.3at 給電機能 ポート1～24に最大合計185W給電可能（ポートへの最大給電能力30W） 給電方式 ：Alternative A（ケーブル信号線1,2,3,6利用）
5－9. PoEスケジューラ機能	PoEの給電制御をスケジューリング可能 月、週、日単位または指定した日付にて設定可能 スケジュール登録数 最大32件
5－10. リングプロトコル	リング構成で冗長化が可能（最大1グループの登録が可能）

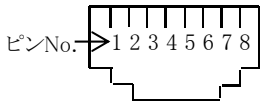
6. Web管理機能

6－1. ソフトウエア仕様		
6－1－1. 対応ブラウザ	Microsoft Internet Explorer 11	
6－1－2. 必須ランタイム	Java Runtime Environment 1.4 以上	
6－2. 設定機能		
6－2－1. スイッチング設定	管理情報設定 IP設定 SNMP設定 ポート設定 アクセス条件設定 ユーザ名/パスワード設定 FDB設定および参照 時刻設定 VLAN設定 リンクアグリゲーション設定 ポートモニタリング設定 QoS設定 ストームコントロール設定 ARPエントリ手動登録 LLDP設定 IEEE802.1X 認証設定 スパニングツリー設定	ループ検知・遮断設定 DDM設定 リングプロトコル設定 Ping実行 例外処理設定 Watchdog Timer設定 IGMP Snooping設定 PoE設定 統計情報 ソフトウェアアップグレード設定 設定ファイルの保存/読込設定 再起動設定 システムログ システムログ送信設定 設定情報の保存
6－2－2. 時間設定	SNTP設定	
6－3. モニタ機能		
6－3－1. 基本情報	システム情報の設定 ： 詳細情報(sysDescr)の表示 管理者(sysContact)の表示 設置場所(sysLocation)の表示 ホスト名(sysName)の表示	

7. コネクタ ピン配置

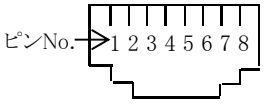
7－1. ポート1～26

状態	ピンNo.	1	2	3	6	4	5	7	8
MDI-X	信号	BI_DB+	BI_DB-	BI_DA+	BI_DA-	BI_DD+	BI_DD-	BI_DC+	BI_DC-
MDI	信号	BI_DA+	BI_DA-	BI_DB+	BI_DB-	BI_DC+	BI_DC-	BI_DD+	BI_DD-



7－2. コンソール・ポート

ピンNo.	信号	ピンNo.	信号
1	NC	5	GND
2	NC	6	RXD
3	TXD	7	NC
4	GND	8	NC



8. 設置方法・付属品

8－1. 設置方法	(1) 19インチラックへの取付
8－2. 付属品	(1) 取扱説明書 :1冊 (2) CD-ROM (PDF版取扱説明書、ZEQUO assist Plus含む) :1枚 (3) ゴム足 :4個 (4) 取付金具(19インチラックマウント用) :2個 (5) ねじ(19インチラックマウント用) :4本 (6) ねじ(取付金具と本体接続用) :8本 (7) 電源コード(※) :1本 ※付属の電源コードはAC100V専用コードです。

9. 別売オプション

9－1. コンソールケーブル (品番:PN72001)	(1)RJ45-Dsub9ピン コンソールケーブル :1本
9－2. 1000BASE-SX SFP Module (品番:PN54021K)	光ファイバ・ポート :LCコネクタ(2芯) 伝送方式 :IEEE802.3z 1000BASE-SX 伝送速度 :1000Mbps 全二重 適合ケーブル :光ファイバケーブル 50/125μm マルチモードファイバ 62.5/125μm マルチモードファイバ 最大伝送距離 :50/125μm の場合550m 62.5/125μm の場合220m
9－3. 1000BASE-LX SFP Module (品番:PN54023K)	光ファイバ・ポート :LCコネクタ(2芯) 伝送方式 :IEEE802.3z 1000BASE-LX 伝送速度 :1000Mbps 全二重 適合ケーブル :光ファイバケーブル 10/125μm シングルモードファイバ 50/125μm マルチモードファイバ 62.5/125μm マルチモードファイバ 最大伝送距離 :シングルモードファイバの場合10km マルチモードファイバの場合550m

10. 安全確保のための使用上の禁止事項

下記の項目を満足されていない場合のトラブルに関しては、責任を負いかねます。
本商品のご使用に際しては、以下の点を遵守ください。

(1) 交流100V以外では使用しない
火災・感電・故障の原因になります。

(2) ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
感電・故障の原因になります。

(3) 雷が発生したときは、この装置や接続ケーブルに触れない
感電の原因になります。

(4) この装置を分解・改造しない
火災・感電・故障の原因になります。

(5) 電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、はさみ込んだり、重いものをのせたり、加熱したりしない
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

(6) 開口部やツイストペアポート、コンソールポート、SFP拡張スロットから内部に金属や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落とし込んだりしない
火災・感電・故障の原因になります。

(7) ツイストペアポートに10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T以外の機器を接続しない
火災・感電・故障の原因になります。

(8) コンソールポートに別売のコンソールケーブルPN72001 RJ45-DSub9ピン コンソールケーブル以外を接続しない
火災・感電・故障の原因になります。

(9) 水のある場所の近く、湿気やほこりの多い場所に設置しない
火災・感電・故障の原因になります。

(10) 直射日光の当たる場所や温度の高い場所に設置しない
内部の温度が上がり、火災の原因になります。

(11) SFP拡張スロットに、別売のSFPモジュール(PN54021K/PN54023K)以外を挿入しない
火災・感電・故障の原因になります。
対応するSFP拡張モジュールの最新情報は、ホームページにてご確認ください。

(12) 振動・衝撃の多い場所や不安定な場所に設置しない
落下して、けが・故障の原因になります。

(13) この装置を火に入れない
爆発・火災の原因になります。

(14) 付属の電源コード(交流100V仕様)を使う
感電・誤動作・故障の原因になります。

(15) 故障時は電源プラグを抜く
電源を供給したまま長時間放置すると火災の原因になります。

(16) 必ずアース線を接続する
感電・誤動作・故障の原因になります。

(17) 電源コードを電源ポートにゆるみなどがないように確実に接続する
感電や誤動作の原因になります。

(18) STATUS/ECO(ステータス/ECOモード)LED、もしくはTEMP(温度センサ)LED、FAN(ファンセンサ)LEDが橙点滅となった場合は、故障のため電源プラグを抜く
電源を供給したまま長時間放置すると火災の原因になります。

10. 安全確保のための使用上の禁止事項

(19) ツイストペアポート、SFP拡張スロット、コンソールポート、電源コード掛けブロックで手などを切らないよう注意の上取り扱う。

(20) IEEE802.3at対応の受電機器をこの装置に接続する場合、Cat5e以上のケーブルを使用する。
上記以外のケーブルを使用すると、発熱・発火・故障の原因になります。

11. 使用上の注意事項

(1) 内部の点検・修理は販売店にご依頼ください。

(2) 商用電源は必ずこの装置の近くで、取り扱いやすい場所からお取りください。

(3) この装置を設置・移動する際は、電源コードを外してください。

(4) この装置を清掃する際は、電源コードを外してください。

(5) 仕様限界をこえると誤動作の原因となりますので、ご注意ください。

(6) RJ45コネクタの金属端子やコネクタに接続されたツイストペアケーブルのモジュラプラグの金属端子、SFP拡張スロット内部の金属端子に触れたり、帯電したものを近づけたりしないでください。
静電気により故障の原因になります。

(7) コネクタに接続されたツイストペアケーブルのモジュラプラグをカーペットなどの帯電するものの上や近辺に放置しないでください。
静電気により故障の原因となります。

(8) 落下など強い衝撃を与えないでください。
故障の原因になります。

(9) コンソールポートにコンソールケーブルを接続する際は、事前にこの装置以外の金属製什器などを触って静電気を除去してください。

(10) 以下場所での保管・使用はしないでください。
(仕様の環境条件下にて保管・使用をしてください)
- 水などの液体がかかるおそれのある場所、湿気が多い場所
- ほこりの多い場所、静電気障害のおそれのある場所(カーペットの上など)
- 直射日光が当たる場所
- 結露するような場所、仕様の環境条件を満たさない高温・低温の場所
- 振動・衝撃が強い場所

(11) 周囲の温度が0～50℃の場所でお使いください。
上記条件を満足しない場合は、火災・感電・故障・誤動作の原因となることがあり、保証致しかねますのでご注意ください。
また、この装置の通風口をふさがないでください。通風口をふさぐと内部に熱がこもり、故障・誤動作の原因になります。
※動作環境温度外でご使用の場合、保護装置が働きPoE給電を停止します。

(12) 装置同士を積み重ねる場合は、上下の機器との間隔を20mm以上空けてお使いください。

(13) SFP拡張スロットに別売のSFP拡張モジュール(PN54021K/PN54023K)以外を挿入した場合、動作保証はいたしませんのでご注意ください。
対応するSFP拡張モジュールの最新情報は、ホームページにてご確認ください。

12. 品質保証について

本商品の品質管理には最大の注力をいたしますが、

(1)万一、本商品の品質不良が原因となり、人命並びに財産に多大の影響が予測される場合には、本仕様書記載の特性・数値に対し余裕を持たれ、かつ二重回路等の安全対策を組み込んでいただくことを、製造物責任の観点からお勧めします。

(2)本商品の品質保証期間はお買上げ日より1年間とし、本仕様書に記載された項目とその範囲内とさせていただきます。
本商品に弊社の責による瑕疵が明らかになった場合には、誠意をもって代替品の提供、または瑕疵部分の交換、修理を本商品の納入場所で速やかに行わせていただきます。

但し、次の場合はこの保証の対象から除かせていただきます。

1)本商品の故障や瑕疵から誘発された他の損害の場合。
2)お買い上げ後の取扱い、保管、運搬（輸送）において、本仕様書記載以外の条件が本商品に加わった場合。
3)お買い上げ時までに実用化されている技術では予見することが不可能であった現象に起因する場合。
4)火災・地震・洪水・落雷・紛争など弊社に責のない自然あるいは人為的な災害による場合。

取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。

お客様の取扱説明書に従わない操作に起因する損害および本商品の故障・誤動作などの要因によって通信の機会を逸したために生じた損害については、その責任は負いかねますのでご了承ください。

(イ)使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
(ロ)お買上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
(ハ)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変および公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷
(ニ)保証書の提示がない場合
(ホ)保証書にお買上げ日、お客様名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合

パナソニックの正規代理店
株式会社ガリレオ
お問い合わせ・ご質問等はこちらへ
TEL：042-639-0510
HP：https://galileo-1.co.jp/contact.html